



フサスグリ [房酸塊]

落葉 / 低木 / 木本植物 / 在来種



科名 スグリ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

フサスグリはヨーロッパ原産。果実が赤色の赤スグリ（レッドカラント）と白色の白スグリがある。黒色の黒スグリ（カシス）は別種。4～5月に開花して6～7月に収穫できる。自家受粉でよく結実する。寒冷地向きの果実で生食には向かないがジャムや果実酒に人気がある。



Memo

自家受粉は、「花粉が、同じ株（または同じ花）の雌しべについて受粉すること」⇔他家受粉。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実							■						
紅 葉													
施 肥				■						■			
剪 定		■							★★				■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境			
日当り	陽	○	陰
土 壤	乾	○	湿
寒 さ	強	○	弱
暑 さ	強		○ 弱
潮 風	強	○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						○

ポイント

寒さに強いが、暑さは苦手。暖地では午後の日照を避ける場所がよい。落葉低木でスグリのような刺はない。ジャムや果実酒など食用のほか房状の果実が美しいため、観賞用としても人気がある。

剪 定

樹高は大きくても1.5mほどなので剪定しやすい。株の下の方からも枝を伸ばすので上部の枝を整理する。3年以上経った枝は実のつき方が減るので根際から切除して新しい枝と更新するとよい。

病虫害

カイガラムシに樹液を吸われると樹勢が衰退しやすいので早期に駆除する。うどんこ病が発生することがある。